



手術顕微鏡システム/MM77
(AMEDによる開発支援製品)

- 本社所在地：東京都三鷹市
- 事業概要：医療機器等の製造・販売、
光学測定装置、高精度天体望遠鏡
- 常時使用する従業員数：
110人(2025年3月時点)
- 現在の売上高：
56億円(2025年3月期)
- 法人番号：5012401013038
- Web：
<https://www.mitakakohki.co.jp/>

三鷹光器株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 中村 勝重

設計図は現場にあり

三鷹光器は、「設計図は現場にある」という信念のもと、天文・宇宙分野で磨いた独自の光学技術を医療、産業、エネルギーなど多様な分野に応用し、人々の生命や社会の課題を解決する企業を目指します。常に好奇心を忘れず、社員一人ひとりの創造力を尊重し、新たな挑戦と成長を支える職場環境への投資を通じて、地域社会に貢献し、世界を牽引する100億企業へと発展してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高100億円達成に向け、医療機器の製造販売を強化し、年率6%程度の成長を目指す。



課題

- 高い評価を得たAMEDによる開発支援製品、MM77他の手術顕微鏡システムの大幅な売上増に伴い、顧客からの引き合いが急増。生産が追いつかず顧客を待たせていることから、生産ラインの拡張を図る。
- 生産能力増強を支える人材体制については、さらなる強化・育成が必要であり、特に熟練技術者による若手の育成・獲得が成長に向けた鍵となる。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 研究開発棟を新設し研究開発機能を移転。既存工場の空きスペースに生産ラインを拡張し、生産能力の大幅な増強を図る。
- 技術者の体系的な育成プログラムの導入と戦略的な採用活動を通じて、成長を支える人材の確保・育成を強化する。
- バックオフィス業務のITシステム導入や業務プロセス改善を推進し、管理体制の強化と業務効率化を図る。

実施体制

- 社長直下で本プロジェクトを推進し、後継者をプロジェクトリーダーとして据えることで、次世代経営体制構築も視野に推進。
- 海外販売会社との関係を深化させ、各地域の学会や展示会への出展を積極的に行い、当社製品に触れる顧客接点を拡大。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです